

「広げる-文化のネットワーク-」

◆手法：アウトリーチ「アウトリーチの意義」

近年、住民が舞台に立ったり、ボランティアとして運営を支えたり、ワークショップに参加したりと、観客でも施設の借り手でもない、文化ホールと住民の新しい関係が生まれています。鑑賞事業などは、文化ホール側としては住民が自らの意志で参加する「待ち」の姿勢であるのに対し、アウトリーチは文化ホール側の意志で対象を決めることができ、「攻め」の姿勢で取り組めることが最大の特徴。普段文化ホールを利用しない人でも、その存在意義を認識してくれるようになる可能性があります。

Q.小美玉のアウトリーチへの想いは？

とても素晴らしいプロジェクトだと思います。文化ホール＝特別な場所と思っている子どもたちもいるかもしれませんが。特別な場所とは響きは良いですが、もしも親しみがある場所であれば、日常では感じることでできない未知の世界を自分の住むまちで幾度となく体験することができると思います。そのきっかけとして、アウトリーチは大きな影響を与えてくれると感じています。アーティストとしてもいただいたチャンスを最大に活かして、市民の皆様の方に響く音楽を届けていけるよう努力していきたいと思っています。

Q.今後の小美玉文化に期待することは？

館職員が変わっても、志を受け継ぎ続けていただきたいと強く願っています。この施策は、どこかの行政でもできるような簡単なことではありません。文化施策・小美玉のアウトリーチの効果が生み出し花をつけるまでには、十分な時間も必要とされるでしょう。小美玉市のために私に出来ることがあれば、花を咲かせるまで全力で協力し続けていきたいと思っています。

小美玉市にゆかりのあるアーティストは、小美玉市のアウトリーチについて

どう思っているんだろ？

小美玉市における地域や学校を対象にした数々のアウトリーチ企画に出演している

長須さんに直撃インタビュー!!

※アウトリーチ…「外に手を伸ばす」→ホールを飛び出して

Q.アウトリーチをしていて、自分の中での気づきは？

日本の楽器の生音を聞いた事がないという方が、まだまだたくさんいらっしゃるということです。アウトリーチでは毎回尺八を体験してもらいますが、音を出そうと夢中になる方ばかり。老若男女関係なく皆さん目をキラキラと輝かせて喜んでいらっしゃるんです。尺八の楽しさを感じていただけたかなと思うと、私も嬉しくなります。それから、現在の若手演奏家たちは古典曲だけ演奏するような方ばかりではないんですよ。アウトリーチでも、皆様の馴染みのある曲を演奏しています。市民の皆様からは「伝統楽器のイメージや、昔聞いた楽器の音とは違って新鮮だった」といった声をいただき、これからはより良い内容を！と嬉しくなります。



今年度も小美玉市学校アクティビティ事業に出演!!

琵琶&尺八 奏者 **長須与佳さん**



茨城県太鼓連盟に属する11団体と、市内で活躍する小川太鼓・玉里創作太鼓を迎え、計13団体が一堂に会し、演奏を披露する茨城県内で「最大規模の和太鼓演奏会」です。今回、約10年ぶりに小美玉市での開催となりました。

北は高萩市から、南は神栖市・龍ヶ崎市までと各団体のさまざまな特色ある演奏で、2時間内容たっぷりです。無料ですので、まだ観たことのない方も、興味をもった方もぜひ足をお運びください。〈みのり太鼓 篠原 孝司〉

発見!小美玉にこんな人が! part.3

アピオスから飛び出して、地域に自前のスタジオをオープン!!

「ダンスで地域を元気に!!」

アピオスで行なっていたヒップホップ教室が大人気で、生徒が部屋に収まりきらなくなってしまうほどになってしまい、現在は玉里地区の国道355号沿いにある自前のスタジオにて教室を主宰しているKENTAさん。ダンスをする人たちも増えてきており、「ダンスが普及している」と実感しています。他にも小学校で親子レクリエーションの指導を依頼されることもあります。来年3月にはアピオスにて、凱旋となる発表会を予定しています。地元、友達、いろいろな人たちとの『つながり』を大切にしているKENTAさん。これから目指すものは「幅広い世代でダンスのスーパースターを誕生させたい。そして、ダンスといえば茨城!といわれるようになります」と話してくれました。

くみのんば編集局 酒井和美



HIP HOPダンサー・ダンススタジオ「HOOD JAM」主宰 **KENTAさん**

第5回 小美玉発! **スター★なりきり歌謡ショー** 出演者募集!!

応募締切 11月5日(火)必着

【参加希望者説明会】10月27日(日)13:30~(アピオス)
 【公開オーディション】11月17日(日)13:00~(アピオス)
 【本公演】3月23日(日)15:00開演予定(アピオス)

【参加条件】
 ※出演希望申込書に必要事項を記入の上、小川文化センター(アピオス)に持参または郵送してください。
 ※J-POP・演歌・フォーク・ロック・なんでもOK!! ジャンルは問いません。
 ※個人・2人組・はたまたヴォーカル&ダンスユニットなど、参加の仕方も自由!
 ※小学3年生から参加OK。市内外問わず、但しアピオスに通うことができる方。
 ※館が記録したビデオ・写真は、広報活動で使用することを了承すること。
 ※舞台経験が無くても全く問題ありません。
 ※衣裳は自前です。
 ※本番であなたを応援する観客30人を集めてください。
 ※第3回・第4回と連続で本公演に出演した方は、今回は参加できません。

【アピオス ミニコラム】 **「スター★なりきり歌謡ショー」物語**

「スター★なりきり歌謡ショー」物語

その物語は事実を元に書いたフィクションです。

たしには高校3年生になる娘がいる。小さい頃から明るく元気、特に歌うのが大好きだった。しかし、高校に入ると家に帰ってくると、母の顔が暗くなる。母は「お前、歌を歌うな」といって、部屋を閉めこめられた。母は「お前、歌を歌うな」といって、部屋を閉めこめられた。母は「お前、歌を歌うな」といって、部屋を閉めこめられた。

「地域を巻き込み、夢を応援」

わ

その心配からくる不安で「あんた、夜遅くまで何やぞるの?」進路はどうするの?と怒り、彼女が真剣な面持ちで「わたしにこう言った。『わたし、これに出てみたいの。将来のために。』」彼女の手にはあるチラシが地区の回覧板で回ってきたものらしい。シンガーソングライターになりたいの。歌うことが大好きなのは知っていたが、まさか歌手になるのが夢だったとは。初耳だった。普通は幸せになってほしいとありあえず「やってみなさい」とは答えたものの、その中のモヤモヤが残ったままだった。その日から、数日後、駅前通りのバーへ買い物に行った帰りに、駅前のロータリーで、あぐらをかくてギターをかき鳴らす少女がいた。彼女が、帰りに、あぐらをかくてギターをかき鳴らす少女がいた。彼女が、帰りに、あぐらをかくてギターをかき鳴らす少女がいた。

REPORT

霞ヶ浦サンセットを背景に響き渡るコール小川の歌声

「夏の終わりに…」

2013.8.31 Cosmos



混声合唱団コール小川の30名による「夏の終わりに…」コンサートがコスモスの野外特設会場で午後4時半から開かれました。背景には、夕やみがおとずれていく霞ヶ浦と、大木からはらはらと枯葉…。約30名のメンバーはオレンジと黄緑にわかれた、おそろいのTシャツ姿で、夏の終わりの歌と秋の歌15曲をうたいました。虫の声もきこえ、まるで会場全体が一枚のキャンパスのようでした。指導者で指揮者の加瀬和子さんは、観客に向けてもタケを振って下さり会場一体となって歌声は響きました。自然の演出が加わると、一瞬一瞬が違う場面になり、目が離せませんでした。くみのんば編集局 野手 利江

ご注意ください おみたマガジン4ページ目に掲載している文化芸術イベント情報欄について、掲載の手続きを変更します。

【これまで】利用申請書から掲載条件に合う催しをピックアップし、主催者に内容確認のうえ掲載。



【これから】掲載サービスを受けたい主催者(利用者)は、右の情報掲載申込書に記入し、申込期限までに書類を提出し申し込む。※利用申請書の様式を渡す際に、一緒にお渡ください。

